

○ 社会環境分野

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (. . . 第 回総会 ; 市)		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	健康福祉部
	<input type="checkbox"/> その他	名 称	
件名	6 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について		
提案市	安曇野市		
提案要旨	新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について、県が主体となって調整していただき、市町村格差のない公平な接種体制を確保することを要望する。		
提案理由	<p>新型コロナウイルスワクチン接種の実施主体は市町村とされたが、医療資源には大きな差があることから、広域的な調整が必要になることが想定される。</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業実施要綱では、市町村間で調整することが基本とされているが、圏域ごとに情報共有を図りながら課題を整理して体制を構築することが全体として円滑な接種につながる。そのため、県が主体となって圏域ごとに情報交換・調整の場を設定するなど積極的に関与して調整していただき、市町村格差のない公平な接種体制を確保することを要望する。</p>		
現況及び課題等	【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村によって医療資源には格差があり、体制確保には調整が必要。 ・ワクチンの供給量に応じて対象人数を調整しながら順次接種券を発行するなどの調整が必要であり、特に個別接種の場合は、相互乗り入れも必要であるため、全体としてのルールの一貫や広域的な調整が必要。 		
関係法令	予防接種法		